



第 1 回 進路希望調査用紙の提出を期日通りに行っていただき、ありがとうございました。深く感謝いたします。

今回は、進路希望調査用紙に書かれていた質問に答えていきたいと思います。

Q 1 : 長野方面の高校に進学したら、部活動に入るのは可能でしょうか？

A 1 : 公立・私立高校とも朝の部活動は原則行っていませんので放課後の活動が中心になります。運動部か文化部の違いもあると思いますが、19 時くらいまでの活動がほとんどとなります。そのあと、上田まで帰ってくると家につくのが 21 時頃。学校の授業の予習と復習は毎日行います。勉強と部活の両立はとても大変ですが、部活動を行うのは可能です。また、高校によって違いますが、電車の中で単語帳を見ていたり、教科書を広げていたり、移動時間を上手に使っている高校生の姿があります。時間の使い方を工夫することが大切です。

Q 2 : 具体的な数値目標（順位・点数・評定など）を教えてください。

A 2 : ○○高校に入るには○○点と評定○○あると大丈夫です。とは言えません。なぜなら、その年度によって入試の難易度が変化するからです。今年 3 月の後期選抜では、昨年より基本問題が多い教科があり、平均点が上がりました。よって、学校のテストより得点をとった生徒が多かったです。半面、得点が上がらなかったり、1 つ 2 つのミスで残念な結果になったケースもあります。今は、どのような内容の入試問題にも対応できるように基礎学力を身につけ、応用や過去問題をくり返し解く学習を積み重ねていく事が大切です。けれども、ある程度の目標は必要になります。教育相談や懇談会で個別相談をしていきます。また、12 月の懇談会では相関図を使用し、より具体的な進路決定へのアドバイスをさせていただきます。

Q 3 : 保育士・看護師を目指すにはどの高校の何科が最適ですか？

A 3 : 保育士資格を取得するには短期大学への進学。看護師は専門学校や看護大学への進学後、国家試験に合格することが必要ですね。先輩達の様子をみていると、普通科・総合学科・生活福祉科からおおむね進学しています。自分にあう高校を選択する必要があります。例えば、実習や交流活動が多い学校の方が自分の性格に合うとなれば、総合学科や生活福祉科ですね。まずは、高校調べなど通して、自分にあう高校を探していきましょう。

Q 4 : 学校見学ができれば何カ所か行ってみたい。

A 4 : 例年だと 5 月から学校見学や体験入学などについて進路通信を通して紹介していますが、今年は、コロナウイルスの関係で 1 学期中はどの高校も中止や延期となっています。10 月頃には見学などができると良いですね。各高校から体験入学や見学・相談会の通知が届き次第、進路通信でお知らせしますので、そのときに申し込みましょう。

Q 5 : 松本方面の高校について教えてください。どんな高校があるのか知りたい。

A 5 : これから高校調べや高校見学・体験入学から各高校の特色を学んでいきます。7 月には「長野県の高校案内 2021」の冊子が届きます。公立・市立・私立・高専・通信制まで各高校の紹介が載ります。各教室・進路室前の机には昨年度版が置いてありますので、調べてみましょう。また、インターネットなどで各学校のホームページを見るのも良いです。さらにどんな様子なのかを知りたい人は兄弟・先生方に聞いてみましょう。

Q 6 : スポーツ推薦で進学したい。

A 6 : 基本的なことですが、推薦制度は私立高校のみです。私立高等学校には学校長推薦と自己推薦があります。スポーツでの基準はもちろんです。各高校、中学校生活の様子を聞かれ、さらに総合テスト平均点と教科評定の基準があります。例年、技能基準はクリアしても、点数と評定が・・・という人がいます。そうならないためにも、基本的な生活習慣を身につけ、学力は付けておく

ことが大切です。授業が再開されたら各教科の授業を全力で取り組みましょう。

Q 7 : 休業が続いていて不安。これからの学習方法を教えてほしい。苦手な単元を個別に教えてほしい。

A 7 : 計画なきところに「合格」なし 1年間の学習方法

①基礎力を養成する1学期

休業期間が続き、家庭学習のペースがつかめない人もいますが、この学期にやるべき事は「基礎力の養成」です。3年生の内容を確実に理解しながら、合わせて家では1・2年生の領域の復習も確実にしておきましょう。また、自分の不得意分野を見つけ、向き合い、しっかりと復習しておきましょう。

②基礎力を完成する夏休み

夏休みは、志望校決定の“勝負の2学期”に向けて、1・2年の範囲の完全理解、そして3年生1学期の総復習をしっかりとする時です。最低でも1日に5時間は勉強し、不得意分野も確実に克服しましょう。

③応用力を高める2学期

総合テストは、前半は「社会なら地理」等、およその範囲が決められています。苦手な分野にも積極的にチャレンジし、応用力を高める事が大切です。また、わからない時やあやふやな時は、1・2年の教科書に戻り確認することも大切。仮に1回のテストでしくじったとしても弱気にならず、常に前向きな姿勢で勉強を続けましょう。

④応用力を完成する冬休み

志望校もほぼ決まり、目指す方向が固まってくる時期です。私立高校を志望する生徒は過去の問題を分析し、傾向を探っておくことを忘れずに。前期選抜の志願者は面接・作文（小論文）対策も確実にしておきましょう。

⑤そして、入試へ

学校の授業を大切にしながら、不得意分野の最終チェックを。また、今までのテスト等を見直し、できなかった問題をもう一度解き直すことも必要。過去の入試問題を時間を決めて解くことも効果的です。そして、健康状態を万全にして、自信を持って入試に臨みましょう。

* 高校選びの第1ポイントは「自分の行きたい高校」であるかです。行きたい高校が決まっても実力がないと入れません。受験は「長距離走」1年間を見通しての学習をしていきましょう。

* 例年、3年生は自主的に「わからないこと」「苦手な単元」など、教科書や問題集に付箋をし、**昼休みや放課後（居残り届けを出して）教科担任の先生に個別に聞きに行く姿があります。**事前に教科の先生に時間予約をしてじっくり教えてもらい、実際に総合テストで点数を伸ばした人もいます。**時間と先生方を有効に使いましょう。**

* 今の点数で入れる高校がありますか？という質問がありました。今は5月。これからの取り組みで、大きく伸びるはずです。自分の可能性を1年かけて伸ばしていきましょう。

<信学会学力テストのご案内>

進路通信4号と一緒に、信学会「学力テスト」の案内を全員に配布しました。受験を希望する生徒は、各自で申し込んでください。本年度は学校での中間テストがなくなり、**学習の定着状況が心配な人はご検討ください。**

信学会第1回5月24日（日）は自宅での受験になります。詳しくは信学会にお問い合わせをお願いします。

毎年受験する生徒が多く、進路選択の参考にもなる**第6回（11月15日）、第7回（12月13日）、第8回（1月17日）**の3回については、受験の申込みを学校でまとめる予定で、（もちろん強制ではなく希望者のみです。学校でまとめて申込みことで受験料が若干安くなります。）

【お知らせ】

進路通信3号で紹介した、松本第一高等学校 6月2日（火）の公開授業は中止となりました。